

## 通訳案内士試験道場 中国語で学ぶ日本⑬建築

### 世界最大の城郭、江戸城

- ① 雁过拔毛 生き馬の目を抜く（群雄割拠 下剋上）
- ② 守りの堅い城
- ③ とともに（いずれも）豪華絢爛さによって城郭建築文化の代表とみなされる。
- ④ そのけた外れの規模は北京の故宮（紫禁城）（75 万平米）やソウルの景福宮（56 万平米）をはるかにしのぎ、茫然とする（啞然とする/あつけにとられる）ほどだ。
- ⑤ 一无所有 何もない
- ⑥ 海に面した防波堤以外に、城にはただ雑草生い茂る土塀があるだけで、城内の建物も農家となんら変わりなかった。
- ⑦ 徳川家康は出稼ぎ労働者（人足）たちを日勤と夜勤にわけ、急ピッチ（大急ぎ、突貫工事）で大規模な修復をさせた。
- ⑧ 統帥権（軍の指揮権）を握った徳川家康は、戦により混乱した世の中と民の不安定な生活の続く戦国時代に終止符（ピリオド）を打った。
- ⑨ 江戸城拡張のため、彼の鶴の一声によって国内すべての大名に資金や労力を出させた。
- ⑩ 後世の人の推測では、当時徳川家康はそのうちの一つを本丸とし、その他の二つの城郭を外郭（二の丸、三の丸）としたという。
- ⑪ それを基本として空堀を埋め、城郭の内側を拡大すると同時に外堀をほった。
- ⑫ 江戸城はこのようにしてようやく目鼻がついた。
- ⑬ 幕府が全国に向けて、江戸の町づくりの壮大な工事計画を発表/公表し、大規模な資材調達を始めた。
- ⑭ 神田台を削り平らにして出てきた土の塊は江戸城に接する入江を埋めるのに使われた。
- ⑮ 一箭双雕 一挙兩得
- ⑯ 戦のとき（有事の際）の司令塔の役割を果たし
- ⑰ 本格的に鍬入れ（工事に着工）してから、半世紀を経て江戸城拡張工事は完了した。
- ⑱ 大火により、江戸の町は全焼した。災いは重なるもので、苦労に苦労を重ねて修築した天守も燃えてしまった。結局はせつかくの苦労も水の泡になったのだ。
- ⑲ 当時天高くそびえた（天をつくほどの）天守も、今では影も形も（見る影も）ない。
- ⑳ 二つのやぐらと城門

### 世界遺産姫路城

- ① 白い城壁や屋根瓦はお互いの美しさを引き立てあい／美しいコントラストをなし、深い魅力を秘めている。
- ② 华而不实 見かけだけ立派な
- ③ 生死存亡 生きるか死ぬか

- ④ 落城し（城が落ち）ないように
- ⑤ 石垣の上部は外に向かって反り返っ（張り出し）ているので、登りにくくなっている。
- ⑥ 敵を一気に入り込ませ/突き進ませないよう、わざと枝道に迷う/誘いこむようにした。
- ⑦ 道に沿っていくと袋小路に入り込んだり、遠回りになったり曲がりくねったりして行けば行くほど天守閣から遠ざかったりする道もある。
- ⑧ 天守閣や櫓はわなや不意打ちをしかけたりするのにも用いた。
- ⑨ 外に突き出した壁の下の細長いすき間から下に石を落とすことで敵が登ってくるのを防ぐのだ。
- ⑩ 城壁にも仕掛け（細工）がしてある。例えばのぞき穴（狭間）は鉄砲を設置して敵を袋のねずみに/一網打尽に/一掃するためのものだ。
- ⑪ このように、むざむざと（飛んで火に入る夏の虫とばかりに）入ってきた敵は二の足を踏み、尻尾を巻いてにげだしたりさえる
- ⑫ 風平浪静　　平穩無事、天下泰平
- ⑬ 紙老虎　　張り子の虎、見かけ倒し
- ⑭ 多くの城が取り壊しにあった
- ⑮ 難攻不落の姫路城も解体の危機にあった。

## 日本の洋館

- ① 应运而生　　気運/ブームに乗じて生まれた
- ② 欧米の豪邸に、日本人の多くは目を見張った。
- ③ 明治政府は「近代国家」としての体裁を繕う（整える）ため、西洋建築を採用して道府県庁舎や市町村役場を建てた。
- ④ 政府が欧米に追い付き追い越し、古いものを捨てて一新するために建てたものだ。
- ⑤ そこには欧米に留学/洋行して西洋建築を専攻した「留学帰り」の建築家はいなかった。
- ⑥ この井の中の蛙の棟梁（親方）や職人（大工）たちにとって、見たこともない西洋建築を建てるのは、きっと手に余る（負えない）ことだったろう。
- ⑦ 仕事を請け負ってから数カ月しても設計プランの目鼻がつかない（めどが立たない）
- ⑧ 「純国産」の西洋建築
- ⑨ これは丹精込めて彫刻を施した神社の飾り屋根（破風）、伝統的な土蔵造りの白壁、寺の八角堂など、各種伝統建築を寄せ集めたものである。
- ⑩ それは見れば見るほど違和感のある、「得体のしれない/中途半端な」、もしくは「見かけ倒しの」建物だった。
- ⑪ 西洋人にたよらずとも、高嶺の花だった（手の届かぬ）西洋建築を建てた
- ⑫ 建物は来客があった時に使う洋室と普段家の人が住んだ和室の二つに分かれている。
- ⑬ 普段はやはり単純な間取り（つくり）の和室に住んだ。
- ⑭ 三つの和室をつなげていて、

- ⑮ 碁盤の目のようなさんの両面に山水画の描かれた厚紙を張って作ったふすまで部屋を仕切る。
- ⑯ これらのふすまを守るために、または落書きされないように、
- ⑰ せわしない（おちつかない）気持ちをも落ち着かせ（ゆったりさせ）てくれるカーン（コーン/カッコーン）、という音
- ⑱ それは竹筒に水を流し込み、水の重さで竹筒は上下に動く。それが石に当たると澄んだ/清らかで優雅な音がでる仕掛け/仕組みだ。
- ⑲ 桃源郷の縮図
- ⑳ 和風庭園も今では一面の芝生（草原）にかわる。
- ㉑ 特務（情報/スパイ）機関の本拠地（司令部）

### 京都の庭と東京の庭

- ① 京都については「上には天国が、下には京都がある」と言っても過言ではない。
- ② 京都に次ぐ庭園都市が高層ビルの建ち並ぶ東京だというと、怪訝に思う人もいるだろう。
- ③ 諸大名が幕府に逆らわないよう、藩主/大名は参勤交代を課せられていた/隔年で江戸に来て滞在しなければならなかった。そのため藩邸/大名屋敷のみならず、それに見合う庭園まで造らねばならなかった。
- ④ 「天下泰平を願いつつ、庭で四季の移り変わりを楽しみ、風流な心を持つこと。」というのは幕府の建前/表向きの理由であり、その本音/本心は各藩に巨大な庭の造園費用と維持費を負担させることにあった。
- ⑤ 非常食/食料備蓄
- ⑥ 浜離宮の入口にいかめしくそびえる城門の中には鴨を狩るための小屋があるが、これも江戸城を守るための櫓/トーチカをカモフラージュさせたものなのだ。
- ⑦ 東京の庭は世俗を離れたものではありえず、臨戦体制に置かれた/戦に備えた武士の庭なのだ。
- ⑧ 離宮は皇室の諸行事を主管する/司る宮内庁によって管理される。
- ⑨ 都民が皇室から賜ったものである。
- ⑩ 財閥に払い下げられてから一般開放され、管理権も都や市、区に譲渡された。
- ⑪ 民間の文人墨客が風雅な心をもって造った向島百花園
- ⑫ それまでの庭園が軽視して/軽んじていたバリアフリーの通路を設置した。
- ⑬ ベビーカーや車いすを押した人々でも楽しめる無料で開放された庭も多い。
- ⑭ 東京の庭は多くが樹木越しに摩天楼が見られる/目につく。
- ⑮ ジェットコースターに乗った人のキャーキャー言う叫び声
- ⑯ 京都の庭は山や塔を借景とするが、東京では都会の喧噪の中に桃源郷を見いだすのである。
- ⑰ 老荘/道家思想の「犬や鶏の鳴き声が聞こえるほど近いのに、死ぬまで外界に関心がな

い/周りのことが全く気にならない」という考えに基づくなら

- ⑱ 高層ビルや騒音に心が乱されるようであれば、あなたは本当の意味でわびさびの世界を分かっていないということになる。
- ⑲ 逆に、毎秒何億円もの資金が流動し、サラリーマンが忙しく働く六本木ヒルズの足下にある毛利庭園でも風雅な心を忘れない人たちこそ本当の文人墨客なのだろう。
- ⑳ 見る人がそこまでの境地に達しているかが試されるのが東京の庭なのだ。
- ㉑ 時代の変化とともに管理者も転々と／めまぐるしく変わることに、自治体に管理させること、そして現実社会に密着していること

## 中国語で学ぶ日本⑬建築 単語表現帳 氏名

1 生き馬の目を抜く/3 豪華 <sup>けんらん</sup> 絢爛 (各成語)	
4 桁外れ/ソウル (二通り) / 呆然とする (成語)	
5 何もない (成語) / 6 防波堤/土塀	
6 農家となんら変わらない/7 出稼ぎ労働者/	
7 日勤/夜勤/急ピッチ/8 統帥 <sup>とうすいけん</sup> 権を握る	
8 戦で世が混乱する/民の生活が不安定 (各成語)	
9 拡張/資金を集める/鶴の一声で	
10 本丸/11 外堀/12 目鼻がつく	
13 資材調達/15 一挙両得 (成語) / 16 司令塔	
17 鍬 <sup>くわい</sup> 入れする (成語) / 18 江戸の町が全焼する	
18 災いが重なる (成語) / 結局水の泡になる	
19 空にそびえた天守も、今では見る影もない	
2 見かけだけ立派な/3 生きるか死ぬか(各成語)	
4 落城する/6 直進する (成語) / 枝道に迷わせる	
7 袋小路/8 わなを仕掛ける/不意打ちを仕掛ける	
10 仕掛けをする/のぞき穴/袋の鼠 <sup>ねずみ</sup> (成語)	
11 むざむざと/二の足を踏む (各成語)	
11 しっぽを巻いて逃げる/12 平穩無事(各成語)	
13 張子の虎/15 難攻不落/解体 (成語)	

1 気運に乗じて生まれる（成語）/2 豪邸	
2 目を見張る（成語）/3 体裁を繕う	
4 欧米に追い付き追い越す/ 古いものを捨て一新する（成語）	
5 欧米留学する（比喻表現）/留学帰り	
6 井の中の蛙（成語）/ <sup>かわず</sup> 棟梁/ <sup>とうりょう</sup> 手に余る（成語）	
7 仕事を請け負う/めどが立たぬ	
8 純国産/9 土蔵の白壁/寄せ集める	
10 違和感がある/得体のしれない（成語）/	
10 見かけ倒し/ <sup>たかね</sup> 11高嶺の花（各成語）	
13 <sup>まど</sup> 間取りが単純な和室/16 ふうすまを保護する	
16 落書き/17 せわしない気持ちを落ち着かせる	
19 縮図/20 芝生/21 司令部	
2 <sup>けげん</sup> 怪訝に思う/3 藩邸に見合う庭を造園する	
3 参勤交代（30 字前後の中国語で説明）	
4 本音/建前/5 食料備蓄/6 カモフラージュする	
7 臨戦態勢/9 都民が 12 皇室から <sup>たまわ</sup> 賜ったもの	
10 一般開放/12 バリアフリーの通路/	
13 ベビーカー/14 樹木越しに摩天楼が見える	
15 ジェットコースター/叫び声/16 山を借景とする	

17 周りのことが気にならない（成語）	
18 騒音に心を乱される/わびさびがわかる	
19 そこまでの境地に達しているかが試される	
20 めまぐるしく変わる/現実社会に密着している	